社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和08年09月29日

計画の名称	多面的な健康づくりの場として、安心して安全に利用できる賑わいのある公園整備（防災・安全）												
計画の期間	令和０２年度　～　令和０６年度　(5年間)									重点配分対象の該当	○		
交付対象	美濃加茂市												
計画の目標	安全で安心できる都市づくりを図るため、進展している老朽化に対して、長寿命化計画に基づいて安全対策の強化及び 改築・更新を図ると共に、多面的な健康づくりの場として整備するなど、新たな付加価値を付与することで公園全体の 価値観の向上を促し、地域振興に寄与する賑わいのある公園整備を行います												
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	367	A	367	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R1当初）		（R6末）
1	補修、整備等を適切に行うことで、市民の憩いの場として、多面的な健康づくりの場として更なる活用を狙う。（保育園等団体利用者数）			
	団体公園利用者数の増加	3471人	人	4000人
2	補修、整備等を適切に行うことで、市民の憩いの場として、多面的な健康づくりの場として更なる活用を狙う。（運動施設利用者数）			
	運動施設利用者数の増加	48346人	人	56000人

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000778868

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	美濃加茂市	直接	美濃加茂市	－	－	美濃加茂市公園施設長寿命化整備	長寿命化計画に基づく改築(前平公園)　N=1公園	美濃加茂市	■	■	■	■	■	205	1.1	策定済
	A12-002	公園	一般	美濃加茂市	直接	美濃加茂市	－	－	美濃加茂市公園施設長寿命化整備（５か年老朽）	健全度D判定等の緊急な対応が必要な公園施設の改築（前平公園）　N=1公園	美濃加茂市	■	■	■	■	■	162	1.1	策定済
											小計						367		
											合計						367		

案件番号：　0000778868

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
市内部評価	令和８年６月
	公表の方法
	市ホームページで公表予定

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	高齢者から子どもまで幅広い年齢層が運動や遊びを楽しむ場所である前平公園に大型複合遊具を改築したことで、多面的な健康づくりや地域振興に寄与する賑わいのある公園となった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

適切な施設点検や維持補修を行い、長寿命化修繕計画に基づき計画的な修繕・改築を行うことで、安全性の確保やライフサイクルコストの縮減を図り、利用者の増加、健康寿命の延伸等の波及効果に期待したい。

案件番号： 0000778868

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最　終 目標値	4000人	団体で公園を使用する場合、使用届出書を提出してもらっているが、令和5年度以降、前平公園の管理人を配置しない運用となったことにより、 団体利用時の使用届出書が未提出となる事例が生じ、利用者数を十分に把握できていない可能性がある。 そのため、公園管理棟入口とホームページで「使用届出書の提出のお願い」を明示したことで、利用者の正確な人数を把握でき、利用者は増加している。 大型複合遊具が改築されたことで、春・秋の土日祝は駐車場が満車になることがあり、今後は目標値を上回ることが期待できる
	最　終 実績値	1787人	
2			
	最　終 目標値	56000人	
	最　終 実績値	61712人	

案件番号：0000778868